

教科： 公民

科目： 公共

単位数： 2 単位

対象年次： 2 年次

教科担当者： 小林 良守

使用教科書： (『高等学校公共』 帝国書院)

教科 公民

の目標

【知識及び技能】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共

の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	青年期と社会参画 【知識・技能】自らの体験などを振り返ることを通じて、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解する。 【思考・判断・表現】社会に参画する自立した主体とは集団の中で他者との協働により公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・青年期 ・学ぶこと ・社会参画とキャリア	【知識・技能】自らの体験などを振り返ることを通じて、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解している。 【思考・判断・表現】社会に参画する自立した主体とは集団の中で他者との協働により当事者として公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	宗教・思想・伝統文化と社会 【知識・技能】人間は個人として尊重される存在であり、対話を通して多様な立場を理解できる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の知恵を通して、多様な価値観を尊重できるようになることについて理解する。 【思考・判断・表現】対話や、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることを通じて、多様な価値観を尊重することについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・宗教 ・日本の思想 ・日本の伝統と文化	【知識・技能】人間は個人として尊重される存在であり、対話を通して多様な立場を理解できる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の知恵を通して、多様な価値観を尊重できるようになることについて理解している。 【思考・判断・表現】対話や、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることを通じて、多様な価値観を尊重することについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	4
	倫理的な見方・考え方 【知識・技能】選択・判断の手掛かりとして、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。 【思考・判断・表現】倫理的価値の判断において、幸福を重視する考え方と公正などの義務を重視する考え方などを活用して考察する活動を通して、人間としてのあり方生き方を考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・古代ギリシアの思想 ・古代中国の思想 ・近代西洋の思想 ・現代の思想	【知識・技能】選択・判断の手掛かりとして、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 【思考・判断・表現】倫理的価値の判断において、幸福を重視する考え方と公正などの義務を重視する考え方などを活用して考察する活動を通して、人間としてのあり方生き方を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	4
	社会の基本原則と憲法の考え方 【知識・技能】人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考・判断・表現】公共的な空間における基本的原理について、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における基本的原理について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・近代立憲主義 ・日本国憲法 ・平等に生きる権利 ・自由に生きる権利 ・人間らしく生きる権利 ・広がる人権の考え方	【知識・技能】人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。 【思考・判断・表現】公共的な空間における基本的原理について、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における基本的原理について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	9
定期考査				○	○	○	1
2 学期	法の意義と司法参加 【知識・技能】法や規範に基づき各人の意見や利害を調整することで、権利や自由が保障され、社会の秩序が維持されることを理解する。 【思考・判断・表現】自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について、その解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・社会規範と法 ・契約の考え方 ・消費者の権利と責任 ・司法の役割 ・刑事裁判とその課題	【知識・技能】法や規範に基づき各人の意見や利害を調整することで、権利や自由が保障され、社会の秩序が維持されることを理解している。 【思考・判断・表現】自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について、その解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	民主社会と政治参加 【知識・技能】よりよい社会は憲法の下で個人が議論に参加し、利害対立を調整して合意形成することによって築かれることを理解する。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・政治と権力 ・議院内閣制と国会 ・権力分立と行政の役割 ・地方自治の役割 ・政党政治とメディア ・選挙制度とその課題	【知識・技能】よりよい社会は憲法の下で個人が議論に参加し、利害対立を調整して合意形成することによって築かれることを理解している。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	9
定期考査				○	○	○	1

